

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

団体名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
濃飛倉庫運輸株式会社	代表取締役社長	尾関 圭司	岐阜県	運輸業、郵便業（道路貨物運送業、倉庫業、その他の運輸業・郵便業）	<a href="http://www.nohhi.co.jp/">http://www.nohhi.co.jp/</a>

当団体は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、業界として以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年3月5日
-------	-----------

**（取組方針）**

・会員企業の事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を業界の課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、会員企業の物流改善に向けた取り組みが進展するよう、業界として支援します。

**（法令遵守への配慮）**

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、会員企業と取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守するよう、業界として必要な啓蒙活動を行います。

**（契約内容の明確化・遵守）**

・会員企業に対して運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するよう業界として呼びかけるとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、業界としてその遵守に努めます。

**※上記趣旨に賛同するとともに、業界として会員企業に推奨する取組項目**

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・取引先、同業他社から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合、真摯に協議に応じて自らも積極的に提案します。
2	A ②	予約受付システムの導入	・自社開発したトラックの予約受付を荷主に使用していただき、荷待ち時間の短縮を図ります。
3	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・中長距離の輸送については、鉄道輸送の利用を荷主に対して提案します。・貨物駅内の物流施設を利用しコンテナへの積替えを行う鉄道輸送を提案します。（当社では「セルフコンテナステーション」と呼びます。）
4	B ①	運送契約の書面化の推進	・運送契約の書面化を推進します。
5	C ①	契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	・Gマークの認定を受けている事業者との取引を原則とし、認定されていない事業者の場合は運行管理状況や安全教育等を確認します。
6	D ①	荷役作業時の安全対策	・荷役機械にブルースポットライトとドライブレコーダーを搭載し、従業員の安全作業と安全講習に役立て、事故の無い環境づくりを推進します。
7	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	・台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した時、又は発生が見込まれる際に運転者の安全が確保できないと判断した場合は、運行を中止・中断致します。又その運行の中止・中断の決定についてはお客様にしっかりと説明をして理解を求めます。
8	F ①	人材確保に向けた取り組み	・定年引上げ、社内での紹介制度によるドライバーの確保、女性や高齢者の積極的なドライバー雇用を推進します。
9	F ②	EDI化の促進	・お客さまのパソコン及びプリンターで送り状を発行するシステム(NIDS)をご利用いただき、出荷作業の合理化を図ります。

PR欄	<p>1916年(大正5年)の創立以来、倉庫、運送、国際をはじめ多岐にわたる物流事業に国内外で携わってきました。今は働き方改革を中心に据え、持続的な成長企業への進化に邁進しております。今後、AIの活用・IT化の進む物流業界では、ロジスティクスサービスはさらにシステム化・自動化が求められていくと考え、この流れに沿って、さらなる業務の強化とスピードアップの実現を図ってまいります。こうした中であってなお、当社は常にお客様目線による「人」の力を重視したサービス提供を目指していきたいと考えております。</p>
-----	--